

【学校教育目標】
～明るい未来を拓く～
社会に自立する生徒の育成

【校訓】力強く・心豊かに たゆみなく

学校HP <http://www16.sapporo-c.ed.jp/kamishinoro-j/>

発行者：校長 伊藤 直

上篠路

学校生活が再スタートしました

新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言を受け、4月14日(火)からの臨時休業、そして休業期間の延長。その間、市教委や学校からの課題が出され、健康についてのホームページ上の2回のアンケート、学級担任による電話や、Zoomミーティングでみなさんの様子を伺いました。学校再開は6月1日(月)。最初の2週間は少人数短時間登校が行なわれました。各学年時間差で登校し、給食は教室内の密を防ぐため、ホールでの給食準備を教職員が行いました。毎日の登校時間が日によって異なりました。学校再開後の学習や生活のペースに慣れるまで、戸惑いながらも、少しずつリズムを整えて学校生活を送っていました。

6月15日(月)からは通常日課の教育活動が始まっています。2～3時間の短時間登校からほぼ6時間の通常日課に、生徒たちは一生懸命取り組んでいます。様々な大会が中止になった部活動は、結成集会を行い、改めて活動を開始しました。また、翌日には学習活動での感染防止を目的に、生徒全員分フェイスシールドを用意しました。今後、感染リスクレベルが下がった時に活用します。6月16日(火)から6月26日(金)まで9日間連続で、休業中の生徒の心のケアを目的に、担任が学級の生徒全員と教育相談を行いました。1か月半以上の臨時休業や、久しぶりの学校生活の中での不安等に、少しでも学級担任が話を聞き、寄り添うことができたのではないかと思います。生徒たちは朝の健康チェックも、こまめな手洗いもしっかり身に付き、これまでの学校生活とは異なる「新しい生活様式」に順応していました。

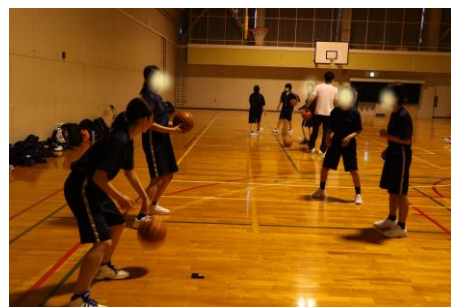
新型コロナウイルス感染拡大の終息の目途が立たず、現在もリスクレベル2ではありますが、これからも生徒たちの心と体そして、学びのケアに努めます。



給食準備のようす



用意したフェイスシールド



部活動のようす

前期生徒会認証式が行われました

7月2日(木)5校時に、前期生徒会認証式が行われました。感染症対策のため、生徒会長の話や、各委員会の代表生徒の話は事前にビデオ撮影をし、各教室内でテレビ放送を視聴しながら行った、新しい取組での認証式でした。生徒たちは生徒会役員や認証を受ける代表生徒の言葉に一生懸命耳を傾け、真剣に参加していました。その後、各担任の先生から認証状が手渡されました。認証された生徒に向けて送られる暖かい拍手の音が、学校中に響き渡りました。



年間行事予定について（7月3日現在）

新型コロナウイルス感染症による臨時休業、及び拡大防止を配慮した行事の計画

新型コロナウイルス感染症による臨時休業が長期に渡ったこともあり、授業時数確保のために札幌市では、本来夏季休業中だった期間も授業日とすることになりました。本校では、7月27日～31日までを全学年5時間授業、8月3日～7日までを全学年3時間の午前授業、8月17日～21日までは3年生のみ3時間の午前授業としました。それに伴い上篠路中学校では、教育課程及び行事について以下のように日程を変更いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各行事について内容の見直しを行い、以下のように計画しました。先日配布した「年間行事予定表」にも記載してありますので併せて御確認ください。

昨年度までとは異なる主な変更点（旅行的行事を除く）

●1学期テスト (国・数・社・理・英)	例年6月に行っていましたが、 <u>9月3日(木)</u> に行います。
●前期テスト (音・体・技家)	例年8月末に行っていましたが、 <u>9月4日(金)</u> に行います。
●1学期末懇談	7月末から、 <u>8月3日(月)～6日(木)</u> の期間で行います。
●通知表の配付	1学期の成績と、前期の成績については別日の配付とします。
●学校祭 6月1日付けプリントと一部変更 ※変更部分 3年のみ 「ステージ発表」 「展示発表」 「装飾」	例年9月末開催でしたが、今年度は <u>10月31日(金)午後に行います</u> 。1・2年生は、学年毎に装飾に取り組みます。6月1日付けプリント（「当面の教育課程と学校再開後の教育活動について」）では、ステージ発表を行わないとお知らせしました。その後、リスクレベルが3から2に下がり、中体連等大会の中止、教育相談での話題で、行事に対する3年生の想いを考慮し、更に3年生が中学校生活最後の発表であり、次の学年へこれまでの学校祭の発表形態を引き継ぐことを考え、職員間で討議を重ねた結果、3年生については、「ステージ」、「展示」、「装飾」の3部門で発表することにしました。限られた時間の中で3密を防いで活動します。なお、感染防止のため一般公開はいたしません。ご了承ください。

離任・着任のごあいさつ

池井 涼 先生（理科） 離任のことは

6月1日より、市内の北陽中学校の臨時教員として採用が決まり、本校を離任することとなりました。生徒のみなさんと過ごした時間は短かったですが、授業や部活動で過ごした時間はとても楽しく、充実していました。いつも通りの学校生活でも、笑顔で生活するみなさんのおかげで、上篠路中学校にはいい思い出ばかりです。これからもみなさんらしく頑張ってください。短い間でしたが、今までありがとうございました。

藤原 琢馬 先生（理科） 着任のことは

昨年度、青年海外協力隊としての派遣のため、上篠路中学校を一度離任したのですが、昨今のコロナ禍の影響を受け、海外派遣は中止となってしまいました。そのため、6月から改めて上篠路中学校に赴任させていただくこととなりました。生活様式が今まではとは大きく変わり、不安を抱えることも多くなるとは思いますが、子どもたちの学びと心身の健康維持を全力でサポートして参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

Thomas Hamilton 先生（ALT） 着任のことは

みなさん、こんにちは！今年の英語の授業は楽しんでますか？私たちは特に一生懸命学ばなければなりません。英語は一生涯のスキルで、学校を卒業した後も学ぶことが終わることはありません。もし、今一生懸命勉強すれば、英語はあなたに後で報いてくれることでしょう。世界中を旅行することや、新しい仕事を見つけることができるし、新しい出会いにもつながります。あなたの人生でする何事にも、英語はあなたのパスポートです！また授業で会いましょう。

